

# 令和5年度事業計画

## 1. 事業方針

当法人の理念は、「未来の世代により良い環境を引き継ぐことを目指して、環境教育および環境保全・創造活動を促進することで、私たち県民が持続的発展可能な循環型社会の実現に寄与する。」ことである。

したがって、長期的な視点に立ったゴールをおきながら、創造的な工夫を加え、他主体との連携の中で事業を効果的に進める。

「脱炭素とSDGsの達成を岩手から」2019.11の地域循環共生圏フォーラムから掲げている。SDGsの達成に向けて、当初からの課題であるアイーナ(いわて県民情報交流センター)内「交流」の促進に向けて当センターがハブとなり、継続して県民活動交流センターなどアイーナ入居施設とのさらなる連携を進める。

◎アイーナ＝SDGs普及の拠点、両センター＝アイーナのコア施設としての自覚を持った上でさらなる認知度を高める(2019.7から開始したいわてSDGsカフェは、県内のSDGsに関する関心の求心力⇒発信力をますます高めている)

◎2023年度は、新型コロナウイルスの感染収束が進む中、環境・生物多様性・気候危機の構造的な関連を踏まえて脱炭素化の加速に繋げる緑の復興(グリーンリカバリー)の考え方を据えて取り組む。

◎SDGsを連携の切り口として、今までにない多様な連携を生み出し、各地域にパートナーシップを進めるためのフラットな場づくりを継続して進める。

◎自治体の意向を踏まえ、必要に応じた温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定に向けた支援・協力に取り組むと共に、市町村と住民をつなぐためのワークショップによる支援を進める。

◎水生生物調査の機会を通じて、川ゴミ、海ゴミ、プラゴミについての調査を進め、全県的なマップに集約する姿を目指す。

◎30by30アライアンス活動として、活動事例を1回/年報告し自然共生サイトの登録を目指す。

## 2. 活動説明

### 2.1 情報発信と取り組み

項番	活動	計画
1	共通	チーム力のUP！！ ・マナーの向上　・業務効率化　・情報収集の効率化 ・情報発信の工夫　・情報共有の工夫 ・人財育成(要員増員と教育)
2	環境学習交流センター	情報力とチーム力の強化！！ ・情報PF整備 ・安全管理強化(情報セキュリティ強化)
3	岩手県地球温暖化防止活動推進センター	・オンライン会議を利用した活動の工夫 ・環境保全活動の強化 ・環境アドバイザー／推進員ネットワークの強化

		・環境保全と地球温暖化防止活動意識の醸成
4	補助事業	カーボンニュートラルに向けた積極的展開！！ ・SDGsを絡めた事業推進 ・推進員と連携した事業計画の遂行
5	自主事業	環ぱい活性化向上！！ ・独自性を持った事業に挑戦 ・東日本大震災復興支援 ・森と海のわ Iwate の推進 ・30by30アライアンス活動推進

## 2.2 非営利事業

項番	事業区分	事業名	令和5年度計画	備考
1	自主	SDGs カフェ運営	12回/年(第3水曜日/月) 会場・オンラインのハイブリッド開催。	
		SDGs mirai カフェ運営支援(一戸町)	・6回/年 ・一戸町主催で、町民参加のタウンミーティングの場づくりを支援するもの。	
		エコアート	・4回/月開催 ・令和4年度作品展開催+巡回開催の実施。 ・令和5年度の作品展実施。	
		【予算外】森と海のわ Iwate	・本プロジェクトは当法人と東京大学大気海洋研究所大槌沿岸センター、株式会社もりおかパークマネジメントが締結する連携協定であり、令和3年度から開催してきた「森と海をつなぐプロジェクト」が発展したもの。 ・不定期にイベント等を開催。	
		着物リメイクファッションショー	・着物リメイクの指導を各所で展開。 ・ファッションショー開催開催(10月予定)	

※自主事業は、会員の皆さまから寄せられる会費、ならびに環境パートナーシップいわてを応援して下さる皆さまからのご寄付により運営されます(※「森と海のわ Iwate」は除きます)。

項番	事業区分	事業名	令和5年度計画	備考
2	地球温暖化防止全国ネット		<p>指定自治体と連携した家庭向けの啓発活動に加えて、脱炭素ドミノとして地域での事業の連鎖に誘導する事業者(金融機関・自治体・企業)向けの実務的な情報提供と、ゼロカーボン宣言した市町村でのフラットな拠点づくりを進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏・冬の持続可能な暮らしづくり(SDGs、温暖化対策)事業</li> <li>・地域循環共生圏の実現に向けた交流拠点「SDGs カフェ」運営サポート事業</li> <li>・脱炭素ドミノを進めるための、環境意識×持続可能な社会づくり</li> </ul>	
4	省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業		<p>地域において中小企業等による省エネルギーの取組に対してきめ細かな支援を行うことを目的とし、優れた県外の専門家3名を加えて、より高度な支援活動を目指す。</p> <p>補助執行団体:一般財団法人 環境共創イニシアチブ</p> <p>交付決定日よりR05.1.31</p> <p>R3年度事業、計画支援者数16社</p> <p>専門家は10名(エネルギー9名、経営の専門家1名)</p>	

2.3 営利事業

項番	事業名	指標	令和5年度計画	備考
1	環境学習交流センター管理運営	年間利用者	41,000人/年	※イベントのほか、ウェブサイトへの来訪者含む
2		情報発信・情報収集	1.情報収集:随時 2.環境学習応援隊取材と助言 3.環境情報板発信:随時 4.環境企画展	
3		環境学習支援	1.環境学習講座 2 図書・視聴覚資料貸出:随時 4.出張環境学習 5.こどもエコクラブ(交流会1回/年) 6.訪問学習	
4		展示、イベントの工夫	1.展示	
5		環境保全活動支援	1.環境アドバイザー研修 2.環境アドバイザー派遣	
6		流域活動支援	1.盛岡、釜石、気仙、宮古他予定	
7		いわて県民情報交流センター(アイーナ)内の他のセンターとの調整	1.他センター様と連携したイベントを開催	
8		環境学習広報車の管理運営	1.常時 12月初旬タイヤ交換予定	
9		運営協議会の開催	1.2回以上/年	
10		定例会議開催	1.1回/月	
11		情報PF整備		
12		SDGsへの取り組み	アイーナ入居施設と連携したSDGsイベントの実施。	

13	地球温暖化防止活動推進センター業務委託	いわてわんこ節電所普及啓発事業	1. 家庭のエコチェック参加者年間 13,000 人以上 2. 地球温暖化情報の配信年間 80 回以上 3. 普及啓発ツールの製作 4. ウェブサイトの改修	
14		家庭の省エネ・節電応援事業	1. 省エネ・節電キャンペーンの実施(夏・冬) 2. 地球温暖化を防ごう隊 - 隊員ノート制作、表彰 - 小学校へ取材活動実施、情報発信 3. クール/ウォームシェアスポットの情報を管理 4. 家庭向け省エネ診断の事例紹介	
15		地球温暖化防止活動推進員活動支援事業	1. 推進員による地球温暖化防止活動の支援 (1) 派遣 80 回以上/年 (2) 地域支援・連携 10 回以上/年 2. 推進員に対する情報提供及び活動状況の情報発信(メーリングリスト、活動状況発信、HP 活用等) 3. 研修会・意見交換会の開催	
16		地球温暖化対策地域協議会活動支援事業	1. 地域での普及啓発活動の実施 2. 活動発表・意見交換会の開催 3. 地域協議会に対する活動支援	
17		森のゼミナール	森林を活用した環境学習	1. 環境学習会の開催 2. 研修会の開催

18	プラスチック代替素材等普及啓発	いわてプラごみ削減協力店推進事業	プラスチック容器の代替品現物供給	県内希望事業者へ供給
19	CO1-NEXT	いちのへ SDGs mirai カフェ	岩手県立一戸高校1年生を対象としたワークショップ	ワークショップの開催 3回

#### 2.4 管理運営

環境パートナーシップいわてが行う事業の充実を図り、活動を活発化させ全県規模の環境団体として信頼性を高め、提案型事業を増やし団体の自立に向けて展開を進めます。この推進を図るため以下の諸会議を実施します。

項番	会合名	開催日・場所	内容
1	第20回通常総会	令和5年9月10日(日) アイーナ7F 岩手県立大学アイーナ キャンパス学習室4	令和4年度事業報告 令和4年度活動決算報告 令和5年度事業計画 令和5年度活動予算
2	理事会	厨川事務所&オンライン	事業活動、運営方針協議のため年3回程度の開催を予定